

Sony Music Foundation presents

**THE 12th INTERNATIONAL**  
**OBOE**  
**COMPETITION OF JAPAN 2018**  
in Tokyo

**第12回 国際オーボエコンクール・東京**

2018年9月29日(土) - 10月7日(日)

東京オペラシティ (東京都新宿区)

紀尾井ホール (東京都千代田区)

＜＜ 参加規定 ＞＞



MEMBRE DE LA FÉDÉRATION  
MONDIALE DES CONCOURS  
INTERNATIONAUX DE MUSIQUE  
MEMBER OF THE WORLD  
FEDERATION OF INTERNATIONAL  
MUSIC COMPETITIONS

- 主催: 公益財団法人ソニー音楽財団 (Sony Music Foundation)  
後援: 外務省、文化庁、国際ダブルリード協会、日本オーボエ協会、新宿区、千代田区、  
日本経済新聞社、BS ジャパン  
協賛: ソニー株式会社  
協力: 公益財団法人東京フィルハーモニー交響楽団、日本ダブルリード株式会社、  
東京オペラシティ リサイタルホール

# I. コンクール概要

「国際オーボエコンクール」は、オーボエの素朴でやさしい音色を愛し、オーケストラのクオリティを決定づける楽器としてその重要性を唱えた初代ソニー音楽財団理事長 大賀典雄(1930-2011)の発案の下、1985 年より公益財団法人ソニー音楽財団が 3 年毎に開催しています。その目的はオーボエの真価を広めると共に、優れた人材の発見、育成に努め、日本及び世界への活躍の場を広げ、国際的な視野をもって音楽文化の発展に寄与することにあります。当コンクールは世界のオーボエ奏者の登竜門として今や広く世界に認知されるまでとなり、世界で活躍する優秀な人材を輩出しており、世界でも珍しいオーボエに特化した国際コンクールとしての地歩を確固たるものとしています。第 1 回より第 7 回までは東京にて、2006 年の第 8 回から長野県の軽井沢大賀ホールにて開催、2015 年には 30 周年を迎えました。2018 年の第 12 回は東京にて開催いたします。国際音楽コンクール世界連盟会員。

## 1. 名称

---

第 12 回 国際オーボエコンクール・東京  
THE 12th INTERNATIONAL OBOE COMPETITION OF JAPAN 2018 in Tokyo

## 2. 「第 12 回 国際オーボエコンクール・東京」委員会

---

### 【運営委員会】

**会長** 加藤 優(ソニー音楽財団理事長)

**運営委員** 軽部 重信(委員長・事務局事務局長)、(ソニー音楽財団専務理事)  
(アルファベット順) 古部 賢一  
小畑 善昭  
吉田 将

### 【審査委員会】

**審査委員長** ハンスイェルク・シェレンベルガー オーボエ奏者、指揮者

<b>審査委員</b> モーリス・ブルグ	オーボエ奏者
(アルファベット順) 古部 賢一	新日本フィルハーモニー交響楽団 首席オーボエ奏者
ゴードン・ハント	ロンドン室内管弦楽団 首席オーボエ奏者／ 元フィルハーモニア管弦楽団 首席オーボエ奏者、指揮者
小畑 善昭	東京藝術大学音楽学部教授
ドワイト・ペリー	シンシナティ交響楽団 首席オーボエ奏者
吉田 将	読売日本交響楽団 首席ファゴット奏者

## 3. 事務局

---

「第 12 回 国際オーボエコンクール・東京」事務局  
公益財団法人ソニー音楽財団(Sony Music Foundation)内

〒102-8353 東京都千代田区六番町 4-5 SME 六番町ビル  
T E L: 03-3515-5261 (日本時間: 平日 10-18 時)  
e-mail: smf@sonymusic.co.jp  
U R L: <http://oboec.jp/>

\* 日本国外からの問い合わせは、Eメール に限る。

#### 4. 日程

---

参加申込受付期間	2018年2月15日(木)－3月13日(火)【日本時間 事務局必着】
予備審査(非公開)	2018年4月
出場登録	2018年9月26日(水)
(以下、全日程公開)	
第1次予選	2018年9月29日(土)・30日(日) ◇第1次予選通過者発表: 9月30日(日)
第2次予選	2018年10月2日(火)・3日(水)・4日(木) ◇第2次予選通過者発表: 10月4日(木)
本選及び表彰式	2018年10月6日(土)
入賞者&審査委員コンサート	2018年10月7日(日)

#### 5. 会場

---

第1次予選及び第2次予選	東京オペラシティ リサイタルホール 〒163-1403 東京都新宿区西新宿3丁目20-2 <a href="https://www.operacity.jp/concert/">https://www.operacity.jp/concert/</a>
本選及び表彰式	紀尾井ホール 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6-5 <a href="http://www.kioi-hall.or.jp/">http://www.kioi-hall.or.jp/</a>
入賞者&審査委員コンサート	紀尾井ホール 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6-5 <a href="http://www.kioi-hall.or.jp/">http://www.kioi-hall.or.jp/</a>

## Ⅱ. 参加申込について

### 1. 参加資格

1988年1月1日から2000年12月31日までに出生した者。  
ただし、過去に当コンクールにおいて第1位を受賞した者を除く。

### 2. 参加申込受付期間

2018年2月15日(木)～3月13日(火)【日本時間 事務局必着】  
なお、参加申込は、郵送およびEメールでの受付とする。

### 3. 参加申込方法

- 参加希望者は、以下の(a)～(d)すべてを申込受付期間内に提出すること。
- 参加申込は、2018年3月13日(火)までに事務局が以下を漏れなく受領確認して完了となる。
- 3月30日(金)までにエントリー完了のEメールが届かなかった場合、Eメールにて事務局に連絡すること。  
それ以前の問い合わせには応じない。
- 提出書類等は返却しない。

(a) 参加申込書 すべての項目に 記入のこと	<p>http://oboec.jp にアクセスしダウンロード、必要事項を漏れなく記入すること。</p> <p>◎Eメールで送信する場合： PDF またはワード形式で添付して smf@sonymusic.co.jp まで送信すること。</p> <p>◎郵送する場合： 申込書を手書きで記入する場合は、<b>楷書体</b>で丁寧に記入すること。</p>	Eメール または 郵送 のいずれ か
(b) 写真	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 正面・上半身</li> <li>- 申込日から半年以内に撮影したもの。</li> <li>- 白黒、またはカラー写真で、著作権による制限のないもの。 (チラシや雑誌からの切り抜きは不可)</li> <li>- 容量 200KB 以上の JPEG 形式</li> <li>- 写真のファイル名は、申込者の氏名にすること。</li> <li>- 公式パンフレット、ウェブサイト、広報等に使用するものとする。</li> </ul>	Eメール のみ
(c) 年齢証明	<p>年齢を証明する公式文書 1 点(パスポート等。コピー可。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 個人情報保護の観点から、郵送のみで受け付ける。</li> <li>- 後述の、(d)予備審査用のオーディオ CD と一緒に送付すること。</li> </ul>	郵送 のみ
(d) 予備審査用 オーディオ CD	<p>予備審査(後述)課題曲が録音されたオーディオ CD</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 録音は、2017年10月以降に行われたもので、未編集の音源に限る。</li> <li>- カセットテープ並びにビデオテープ、DVD およびブルーレイディスク等の映像素材は不可。</li> <li>- 一般の CD プレーヤーで再生可能か必ず確認すること。</li> <li>- 録音物には、参加者名、録音年月日を明記した音源提出カードを同封すること。</li> <li>- MP3 等データでの送信は不可。</li> <li>- 前述の、(c)年齢を証明する公式文書と一緒に送付すること。</li> </ul> <p>※過去に、当コンクールにおいて第 2 次予選に出場した者は、予備審査用音源の提出は免除される。対象者は申し込みの際その旨を明記すること。</p>	郵送 のみ

#### 4. 申込先

---

「第 12 回 国際オーボエコンクール・東京」事務局

〒102-8353 東京都千代田区六番町 4-5 SME 六番町ビル  
公益財団法人ソニー音楽財団(Sony Music Foundation)内

E メール: smf@sonymusic.co.jp

※メールの件名は「(申込者の氏名)国際オーボエコンクール参加申込」とすること。

#### 5. 予備審査(非公開)

---

コンクール第 1 次予選出場者を決定するため、Ⅱ-3 に記載の提出物による予備審査を行う。

予備審査は、審査委員長と日本在住審査委員により行われ、参加申込者の一切の情報は、当該審査委員には開示されないブラインド審査で行われる。

予備審査の結果は 2018 年 6 月 15 日(金)までを目途に、すべての参加申込者に E メールで通達する。6 月 17 日(日)までに連絡がなかった場合は、E メールにて事務局へ問い合わせること。それ以前の問い合わせには応じない。

## Ⅲ. コンクールへの出場について

### 1. 出場料

予備審査通過者は、出場料として日本円で 20,000 円を、2018 年 7 月 13 日(金)までに指定口座に「着金」すること。送金にかかる手数料は、事務局の負担とする。  
一旦支払った出場料は、如何なる事由があっても返却しない。

### 2. 出場登録、出場順を決める抽選会およびレセプション

第1次予選出場者は、2018 年 9 月 26 日(水)に、事務局が東京都内に指定する登録会場で出場登録を行わなければならない。当コンクールにおける演奏順は、出場登録後に予定されているレセプション内で行われる抽選会にて決定する。一度決定した演奏順は、コンクール期間を通じて適用される。  
出場者は、出場登録、抽選会およびレセプションに必ず参加すること。

### 3. 日本国外からの出場者への渡航費補助

日本国外に居住し、当コンクールのためだけに来日または一時帰国する等、事務局が該当すると判断した出場者へは、下記金額を出場登録時に日本円の現金で支給する。

日本国外に居住していても、居住地へ戻らない場合(往復しない場合)、または当コンクールの出場以外の目的を含む場合、規定金額は支給しない。

地域の基準は、コンクールに出場するための出発地及び帰国地とする。

支給される金額については、日本の法律による源泉徴収後の額を支給する。

	支給額(税込)	控除後の支給額(手取り)	
		日本国内に住所があり、 コンクール当日まで引き続き 1年以上日本に住んでいる人	左記以外の人
アメリカ/ヨーロッパ/ アフリカからの出場者	59,060 円	53,030 円	47,000 円
アジア/オセアニア地 域からの出場者	28,901 円	25,951 円	23,000 円

### 4. 出場者への滞在費補助

出場登録日から下記の各期日まで、事務局指定のホテルに限り、出場者の宿泊料金(シングル 1 名の基本室料)を事務局が提供するとともに、朝食代として一日一定額の食費を支給する。

下記期間以外の滞在費はすべて出場者が負担すること。

- ◆ 第1次予選出場者 9/26～第1次予選終了日の翌朝(10/1)まで
- ◆ 第2次予選出場者 9/26～第2次予選終了日の翌朝(10/5)まで
- ◆ 本選出場者 9/26～本選終了日の翌朝(10/7)まで
- ◆ 「入賞者&審査委員コンサート」出演者(後述)  
9/26～入賞者&審査委員コンサートの翌朝(10/8)まで

## 5. 共演

---

- 出場者は、伴奏者としてピアノ及びチェンバロ奏者のみを同伴することができるが、伴奏者に掛かるすべての経費は出場者が負担すること。
- 伴奏者を同伴しない場合、事務局は公式伴奏者としてピアノ、チェンバロ奏者を用意する。
- 本選における共演オーケストラ、指揮者、室内楽奏者(弦楽トリオ)は、事務局が用意する。
- ピアノおよびチェンバロ奏者、オーケストラ、指揮者、室内楽奏者との練習時間、場所などは、事務局が指定する。
- 公式伴奏者は、第1次予選、第2次予選、本選および本選翌日に行われる「入賞者&審査委員コンサート」ごとに事務局が割り当てるため、変更される場合がある。

## 6. 賞

---

- ◆ **第1位【大賀賞】** 表彰状・表彰金 130万円・トロフィー
  - ◆ **第2位** 表彰状・表彰金 70万円
  - ◆ **第3位** 表彰状・表彰金 30万円
  - ◆ **入賞** 表彰状・表彰金 10万円  
- 第4位以下の本選出場者全員に与えられる。
  - ◆ **聴衆賞** 表彰状
  - ◆ **奨励賞** 表彰状  
- 日本国籍をもつ出場者の中で、委員会で決定した者に対し贈られる。  
ただし、該当者がいない場合は適用されない。  
受賞者には、次回コンクール終了までに、日本での公演の機会が与えられる。
  - ◆ **ソニー賞** 記念品  
- ソニー株式会社より本選出場者全員に贈られる。
- ◇ 第1位から第3位のうち同位入賞者が複数の場合は、別途委員会にて表彰金額を決定する。  
また、該当者がいない場合は、各位は空位となる。
- ◇ この他、特別賞などの賞を定めることがある。
- ◇ 上記表彰金は、日本の税法に基づく税金を含む額とする。

## 7. 入賞者&審査委員コンサート

---

- 入賞者(原則として第1位から第3位まで)は、本選翌日(10月7日)に東京にて行われる「入賞者&審査委員コンサート」に出演すること。
- 入賞者の当コンサートへの出演に対する報酬は支払わない。ただし、当コンサートにかかる交通費と宿泊費は事務局が負担する。
- 演奏曲目は入賞者がコンクールで演奏した課題曲(後述)の中から、委員会が決定する。また、演奏部分を指定することができる。

## 8. その他

---

### [A] 出場者/ 参加者

予備審査を通過し、出場料を支払った者を、「出場者(contestant)」と呼ぶ。また、不合格になった時点で「参加者(participant)」と呼ぶ。

第2次予選課題曲の選択および演奏順の申請、宿泊希望の有無、伴奏者を含む同伴者の有無等は、出場料を支払い出場者となった後、事務局から送付する確認書(Letter of Confirmation)にて申告するものとする。

### [B] 査証取得

当コンクール出場のために入国査証が必要な場合は、出場者本人の責任で入国査証を取得すること。同伴する伴奏者についても同様とする。尚、取得のために必要な書類は、事務局に申請すること。

### [C] 保険

当コンクール期間中の出場者及び同伴する伴奏者自身の健康に関する保険、また、楽器等所持物の事故、火災、盗難、破損等に関する保険は、出場者及び同伴する伴奏者自身が加入すること。

### [D] 著作権

本選翌日の「入賞者&審査委員コンサート」を含む、本コンクール期間中に行われるすべての演奏、式典についての写真、録音、録画、放送、配信等に関する著作隣接権を含む諸権利は、すべて事務局に帰属するものとする。

### [E] 演奏等の公開

当コンクールは、予備審査を除き一般に公開される。

第1次予選、第2次予選及び本選での演奏、表彰式の模様は、ライブ中継、録画、録音等によるテレビ、ラジオ等での放送、またインターネットによる配信(YouTube 他)を行う場合があり、出場者及び同伴する伴奏者はこれを了承するものとする。

### [F] 個人情報

出場者の情報(国籍、地域、氏名、生年月日、演奏曲、学歴、音楽歴)は公開される。事務局は、提供された個人情報を漏洩や紛失、不正アクセス等から保護するために必要な対策を講じて保管する。

### [G] 日本の法律への準拠

当参加規定に関して発生する問題については、日本語の参加規定に基づき、かつ日本の法律に準拠して解決される。

### [H] 審査方法

演奏の審査については別途定める審査規程に基づき、審査委員会がこれを行う。審査委員会による決定事項は最終的なものであり、絶対的なものである。



## IV. 課題曲

事務局は、予備審査、第1次予選、第2次予選、本選の課題曲をそれぞれ設定する。  
コンクール期間を通じて、伴奏楽器(ピアノ、チェンバロ、オーケストラ、室内楽)のピッチは A=442Hz、第2次予選のチェンバロは平均律で調律するものとする。

出版社 / 版

### 1. 予備審査

下記課題曲2曲を、1)、2)の順に演奏し、録音すること。

- 1) G. Ph. テレマン: 無伴奏フルートのための12の幻想曲より  
第11番 ト長調 TWV40: 12 [繰り返しすべてあり] Bärenreiter / Henle
- 2) C. シューマン: ヴァイオリンとピアノのための3つのロマンス op. 22 より  
II. Allegretto Breitkopf & Härtel

### 2. 第1次予選

下記課題曲2曲を演奏すること。(曲順任意)

- 1) R. シューマン: 民謡風の5つの小品集 op. 102(ヴァイオリン版)より  
① II. Langsam + III. Nicht schnell, mit viel Ton zu spielen[繰り返しすべてあり]  
または  
② II. Langsam + IV. Nicht zu rasch Breitkopf & Härtel
- 2) A. ドラティ: オーボエのための5つの小品より  
I. La cigale et la fourmie (d'après Lafontaine) + V. Légerdemain Boosey & Hawkes

### 3. 第2次予選

下記1)と4)は必須で、2)と3)のグループからそれぞれ1曲ずつ計4曲を、約45分のリサイタルを構成するように演奏すること(入退場含め50分以内)。(曲順任意)

- 1) 細川俊夫: 《スペル・ソング—呪文のうた—》オーボエのための  
「第11回 国際オーボエコンクール・軽井沢」のための公益財団法人ソニー音楽財団委嘱作品 Schott
- 2) ① J. S. バッハ: 無伴奏フルートのためのパルティータ BWV1013 より(イ短調、ト短調ともに可)  
クーラントとサラバンド[両楽章とも最初の繰り返しのみ]  

Bärenreiter / Alexander Gagarinov* (IMSLP=International Music Score Library Project) *バッハの間違いを正して演奏すること。
---
- ② F. クープラン: 《趣味の融合 または新しいコンセール集》より  
コンセール第5番、または第6番、または第7番 fuzeau  
(チェンバロ伴奏)[繰り返し任意]
- ③ C. Ph. E. バッハ: 無伴奏フルート・ソナタ イ短調 Wq. 132 (イ短調のみ可)  
[全楽章とも繰り返しなし] AMADEUS
- ④ A. ヴィヴァルディ: オーボエ協奏曲 イ短調 RV 461 (ピアノ伴奏) Ricordi

- 3) ① N. スカルコッタス: ソロ・オーボエとピアノ伴奏のためのコンチェルティーノ Margun
- ② A. ドラティ: 協奏的二重奏曲 Boosey & Hawkes
- ③ L. ベリオ: セクエンツァ VII Universal  
 ※“H音”は事務局で用意されたものを使用すること。持ち込み不可。
- ④ D. ミヨー: オーボエとピアノのためのソナチネ op.337 DURAND
- ⑤ A. パスクッリ: ドニゼッティ「ポリウート」の主題による幻想曲 Musica Rara(Breitkopf & Härtel)
- ⑥ A. パスクッリ: ヴェルディ「シチリア島の夕べの祈り」の主題による大協奏曲 Musica Rara(Breitkopf & Härtel)
- 4) W. A. モーツァルト: オーボエ協奏曲 ハ長調 K. 314(285d) より  
 第2楽章 + 第3楽章 (暗譜、ピアノ伴奏)
- Breitkopf & Härtel (Henrik Wiese 校訂)  
 Henle (Ingo Goritzki 校訂)  
 最新の Bärenreiter (Frank de Bruine 校訂)  
 この版を使う場合には、“オツシア・ヴァージョン”を演奏すること

#### 4. 本選

---

以下の2曲を演奏すること。

- 1) W. A. モーツァルト: オーボエ四重奏曲 ヘ長調 K. 370 (368b) (弦楽伴奏)  
 [最初の繰り返しのみ] Bärenreiter / Fuzeau
- 2) R. シュトラウス: オーボエ協奏曲 二長調 AV414  
 (暗譜、オーケストラ伴奏) Boosey & Hawkes